

Q 1：なぜ「都度指定方式の当日扱」の振込・振替を停止するのですか？

最近、全国的にインターネットバンキングを利用した不正送金犯罪（パソコンをウイルスに感染させて、パスワード等を盗み取り、不正に送金する犯罪）が多発しております。

中でも、犯罪者がお客さまのパソコンをコンピュータウイルス（遠隔操作ウイルス）に感染させ、当該パソコンを遠隔操作することで、不正に利用すると疑われる事案が増加しています。

お客さまのパソコンが遠隔操作ウイルスに感染されると、当行で「電子証明書方式」をご利用のお客さまであっても、不正利用被害発生の可能性が高いと考えられる状況です。

不正送金の大半が、「都度指定方式の当日扱」を用いた犯罪であることを踏まえ、まず、お客さまが被害に遭われることを防ぎ、お客さまの大切なご預金をお守りすることを最優先と位置付け、当面の間、都度指定方式による「当日扱」の振込・振替の取扱いを停止させていただくことと致しました。

お客さまの大切なご預金をお守りするためでございます。

お客さまにはご不便をおかけ致しますが、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Q 2：京銀インターネットEBサービスによる当日扱の振込・振替は、一切できなくなるのですか？

いいえ、「事前登録方式」（受取人番号指定）での当日扱の振込・振替は可能です。

ただし、ご利用には、あらかじめ書面（ ）により、振込・振替先口座をお届けいただく必要があります。ご登録には数日を要すこともありますので、余裕を持ってお手続きいただきますようお願い申し上げます。

京銀インタ - ネット EB サービス（振込/振替）申込書（振込/振替の追加・削減専用）

Q 3：どうしても本日中に振込をしなければならないのですが、どうすればよいでしょうか？

恐れ入りますが、窓口へお申し付けください。

その際、「京銀インタ - ネット EB サービスで当日扱の振込ができないため」とお申し付けください。

Q 4：「電子証明書方式」は安全性が高いと聞いていたが、電子証明書自体に問題があるのですか？

犯罪者がID・パスワードを詐取し、お客さま以外のパソコンでインターネットバンキングにアクセスするという従来の手口も存在し、電子証明書により利用可能なパソコンを限定するという対策は極めて有効な対策であることに変わりはありません。

一方、お客さまのパソコンの脆弱性を突き、遠隔操作ウイルスに感染させ、犯罪者がお客さまのパソコンを遠隔操作等で悪用するという新たな手口には、電子証明書が有効な対策とならない面があります。

この新たな手口に対する対策としては、お客さま自身でご利用のパソコンのセキュリティを維持し、ウイルス感染を未然に防止していただくことが不可欠となります。

Q 5 : パソコンのウイルス対策を十分に行っているのに、「都度指定方式の当日扱」を利用させてほしい。

インターネット犯罪の手口は、極めて巧妙化かつ高度化しており、従来のセキュリティ対策による防御効果が、どこまで発揮できるか不透明な状況となっております。

「電子証明書方式」は、ID・パスワード方式と比べると極めて安全性が高い認証方式ではありますが、お客様のパソコンの脆弱性を突いて、犯罪者にパソコンを遠隔操作されると、電子証明書本来のセキュリティ効果を発揮することができなくなることも考えられます。

このような状況の中で、まず、お客様が被害に遭われることを防ぎ、お客様の大切なご預金をお守りすることを最優先と位置付け、当面の間、都度指定方式による「当日扱」の振込・振替の取扱いを停止させていただくことと致しました。

お客様の大切なご預金をお守りするためでございますので、お客様にはご不便をおかけ致しますが、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、事前登録方式（受取人番号指定）であれば、あらかじめお届けいただいた口座に対する「当日扱」による振込・振替が可能ですので、ご利用をご検討ください。

Q 6 : 都度指定方式の当日扱が利用できなければ、電子証明書を利用する意味がないのではありませんか？

新たな手口として、お客様のパソコンを遠隔操作するようなタイプの犯罪が確認されていますが、フィッシングサイトやスパイウェアで詐取した暗証番号・パスワードを、犯罪者が社外のパソコンで利用し、インターネットバンキングにアクセスしてくるといった手口も存在します。

後者の手口に対しては、電子証明書により利用可能なパソコンを限定するという対策は、ID・パスワード方式のご利用と比べて、極めて有用な対策であることには変わりはありませんので、引き続き電子証明書のご利用をお願い申し上げます。

	フィッシング詐欺(1)	MITB攻撃(2)	遠隔操作ウイルス
電子証明書	効果あり	効果あり	効果なし(4)
フィッシュウォールプレミアム(3)	効果あり	効果あり	効果なし(4)

- 1 偽サイト等に誘導し、暗証番号・パスワードを入力させ、それらを犯罪者が詐取するタイプの犯罪。
- 2 コンピュータウイルスにより、不正なポップアップ画面を表示させる等して、暗証番号・パスワードを入力させ、それを詐取するタイプの犯罪。
- 3 当行が無償配布しているフィッシュウォールプレミアムは、市販のセキュリティ対策ソフトと異なり、MITB攻撃型ウイルス等、不正送金被害対策に特化したソフトで、お客様のパソコン自体を保護する機能は備えておりません。
- 4 ウイルスの感染防止には、市販のセキュリティ対策ソフトや社内ネットワークの管理による対策が不可欠です。

(平成26年4月14日現在)